

# まちの話題

## 「ちよだ保育園」

### 新園舎完成

1月31日、神崎市立ちよだ保育園の落成式が行われました。



式典では、市長、議長および城田・境野保育園の園児がテープカット。式典後、両園の年長組が音楽に合わせダンスやよさこいを披露し、式典に花を添えました。

2月3日には、一般公開が行われ、見物に訪れた皆さんは、木のぬくもりを感じることできる保育園を思い思いに見学されていました。



ちよだ保育園は、千代田町の境野保育園、城田保育園の老朽化に伴い両園を統合して、4月に開園されます。

両園の交流会などを行い開園準備を進めていきます。

## 佐賀マイスターの指導でめん作り体験



## 一緒につくろう！

### 朝ご飯

せふり保育園（脊振町）では、さが食と農絆づくりプロジェクト（三神農業改良普及センター主催）により、食育に取り組んでいます。

1月19日、ふるさと先生の指導により年中児とその保護者のご飯（脊振産米）と地元の野菜がたっぷり入った「だご汁」をつくりました。

園児らは、釜でご飯を炊くのが初めてで、興味津々。野菜を洗ったり刻んだりしながら、野菜や昔の生活の話聞き、朝ご



2月1日、千代田中部小学校で4年生41人が熟練した技術を持つ県の「佐賀マイスター」によるジュニア教室が行われ、めん作りを体験しました。

地元の製めん会社の平石與志文さん（神埼町）を講師にうどん作り挑戦した子どもたちは、小麦粉と食塩水を入れ、真っ白になりながら生地を練って伸ばし、包丁で切り分けました。

作ったうどんは、釜揚げにし、出来立てのうどんをみんなで味わいました。

飯づくりを体験しました。体験活動を通して一日の始まりの朝ご飯が元気に過ごすためにいかに大切かを学びました。

## 農家12組が家族協定調印

2月5日、ゆとりある農業経営を目指した「家族経営協定」の共同調印式が神崎市千代田総合支所で行われました。

千代田町内の農家12組が報酬などについて協定を結び、市全体の締結家族は118世帯となりました。

調印式では農業委員会会長、市長らの立ち会いのもと、協定書に署名、押印されました。



調印農家を代表して實松勝美さんが、「それぞれの役割を大切に健康で明るい農業経営を目指したい」と抱負を述べられました。

## 風ニモマケズ 寒サニモマケズ

1月27日、第14回吉野ヶ里ロードレースin神崎市（神崎市体育協会・佐賀新聞社主催）が吉野ヶ里歴史公園で行われました。

市内外から1,010人が参加し、冷たい風が吹く中、懸命に走る人やジョギングを楽しむ親子など、古代の風景や風を感じながら走る姿は、笑顔に満ちあふれていました。

本年は、特別ゲストに朝日健太郎さん（元バレーボール日本代表、現在はプロのビーチバレーで活躍）を迎え、大会を盛り上げていただきました。各種目の結果、特別賞を受賞されたのは、次のとおりです。



（敬称略）

部 門		1 位	2 位	3 位
4 km	男子の部	松尾 大地 （鳥栖工）	山田 泰正 （金泉中）	山田 祐生 （金泉中）
	女子の部	酒井あゆみ （神埼清明）	原 真理子 （神埼清明）	中野 未希 （神埼清明）
10km	男子の部	秋丸 直俊 （小城市）	清本 芳史 （北九州市）	原口 義史 （小城市）
	女子の部	酒見 範子 （千代田町）	袈裟丸理香 （糸島郡）	濱野 早苗 （千代田町）
4 km 団体	中学生男子	金泉中学校 陸上部	千代田中学校 陸上部	成章中学校
	中学生女子	神埼中学校	城南中学校	

遠来賞	八巻正利	宮城県仙台市	最高齢者賞	松永福市	88歳、千代田町
-----	------	--------	-------	------	----------



## 百手祭り

1月27日、神崎町横武地区の乙竜神社で神崎市重要文化財に指定されている百手祭りが行われました。

この祭りは、「大的」「紙的」「菱的」の3種類の的を立て、一人5本の矢を放ち、その年の家内安全・豊作祈願・健康などを占います。矢が大的に当たると「何かいいことがある」、紙的に当たると「家族の運がよい」、菱的に当たると「豊作」といわれるため、的に当たる度に歓声が上がっていました。



## 姉の七福神

2月3日、千代田町姉地区に伝わる行事「姉の七福神」が行われました。

地区住民が宰領人・年徳・大黒・恵比寿・布袋・爺・婆・嫁に扮し、地区内の各家庭を訪れ、家内安全・五穀豊穡を祈願しました。顔に化粧や墨を施した七福神家を訪れて口上を述べた後、厳かにお謡いを披露しました。

この行事は、住民らでつくる保存会（永沼彰会長）を中心に300年以上続く伝統を継承しています。

本年は、大的の鬼も見事に落ちとされ、例年になく菱的に多く矢が当たり、豊作が期待される結果となりました。



## 身を清める 水かけまつり

2月10日、千代田町大島地区に伝わる伝統行事「水かけまつり」が行われました。

寒風の中、締め込み姿の若者たちがクリークの水をかけ合い、地区民の無病息災や五穀豊穡を祈願しました。

日が暮れ始めた午後6時ごろ、若者12人が、二手に分かれて水かけを開始。集まった地区の人たちから「かけろ、かけろ」「もう一回」の声が飛び交い、若者は寒さに耐えながら水をかけ合いました。

この行事は、英彦山神社参前に身を清める儀式として200年以上前から続けられています。



## 中学校で立志式

1月31日には、神崎中学校と千代田中学校で、2月6日には、脊振中学校（写真）で立志式が行われました。

立志式は、現在学校で生徒会や部活動を引き継いでいる2年生を対象に行われています。神崎・千代田中では、クラスの代表者が、脊振中では、2年生全員が、次の世代を担う者として誇りと自覚を持ち、「将来の夢」「夢をかなえるために」と志を宣言しました。



## 交通ルール楽しく学ぶ

2月14日、神崎市中央公民館で「神崎市幼児交通安全フェスティバル」（神崎市、市内の交通安全協会主催）が行われ、この春から、小学校へ入学する市内の幼稚園・保育園の約280人の園児たちが、交通ルールを学びました。

このフェスティバルは、子どもたちの安全意識を高め、交通事故から守るために開かれています。

子どもたちは、模擬交差点を使って道路の歩き方を身に付けたほか、映画の上映や警察音楽隊の演奏に、楽しそうな表情を見せていました。



## 施設訪問で交流

1月31日、仁比山保育園の年長児22人が、特別養護老人ホーム清流苑の節分祭に参加し、お遊戯を披露したり、一緒に「デイ体操」をしたりお年寄りとの交流をしました。

赤鬼や青鬼が出てくると、おじいさんやおばあさんたちと一緒に豆を投げ、鬼を追いかけていました。



入苑者から「みんなから元気いっぱいのパワーをもらいました」とプレゼントをもらった子どもたちは、「清流苑に飾ってください」と、みんなで作った貼り絵の壁飾りをプレゼントしました。

## 趣味の作品展

2月5日から7日にかけて神崎町老人クラブ連合会の会員による「趣味の作品展」が神崎市中央公民館で行われました。

今回の作品展では、会員約130人の絵画や書、手芸や陶芸など約300点の作品が展示され、来場者の目を引く個性あふれるすばらしい作品が並んでいました。



## 囲碁・将棋大会

2月6日、神崎市中央公民館で囲碁・将棋大会（神崎町老人クラブ連合会主催）が行われました。

日頃の練習の成果を発揮しようと囲碁大会には、22人、将棋大会には、12人が参加。大会は、各組ごとのリーグ戦により行われ、参加者らは真剣な表情で熱戦を繰り広げていました。

各組の優勝者は、次のとおりです。



（敬称略）

囲碁	A組	園田 毅
	B組	綿島 澄夫
	C組	成富 弘明
	D組	山下 敏明
将棋	A組	田中 弘
	B組	北原 武昭

## コミュニティ助成事業 犬の目地区で事業完了



▲犬の目地区（屋外放送施設）

本年度のコミュニティ助成事業で採択を受けている6地区のうち、犬の目地区の事業が完了しました。

この事業は、(財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れられる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動の助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うことを目的に実施されています。



**宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。**

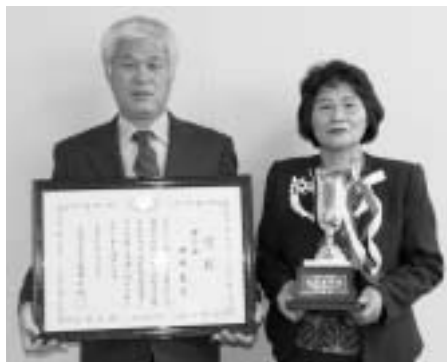
宝くじは、広く社会に役立てられています。

## 井田さん 佐賀農業賞

1月31日、平成19年度佐賀農業表彰式が行われ、井田克己さん(千代田町)が、「元氣な農業経営部門 先進的農業経営の部」で、佐賀農業賞を受賞されました。

井田さんは、イチゴ栽培やパック詰め作業の省力化への取り組みなどの功績が認められ、併せて農林水産大臣賞(個人の部)、佐賀新聞社賞も受賞されています。

市関係の受賞は、次のとおりです。



☆魅力ある「むら」づくり部門  
・優良賞

三神地区産直ネットワーク  
(はる風ネット) 直売部会  
会長 貞島佳枝さん(神埼町)

## 古切手とインクカートリッジ回収で寄付

11月25日に行われた第9回子どもまつりで回収した古切手とインクカートリッジを(財)日本ユニセフ協会佐賀県支部に送りました。

皆さんのご協力により14,310円を募金することができました。

このお金でビタミンAが足りなくて病気になる子どもたちを救うためのビタミンAカプセル1年分を約3,500人の子どもたちに送ることができました。ありがとうございました。



## アルミ缶回収の 収益金を寄付

2月12日、千代田東部小学校でアルミ缶回収収益金贈呈式が行われました。

「恵まれない子どもたちの命を守るために」「地域の財産である下村湖人家へ寄付し、地域の活性化に役立てて欲しい」と児童代表のボランティア委員から赤十字佐賀県支部事務局長と下村湖人家館長へ収益金が贈呈されました。

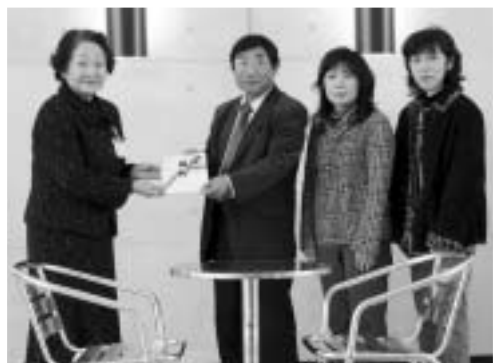
東部小学校では、平成11年からアルミ缶回収を行い、これまでも福祉団体などに贈って役立てられています。

校のボランティア委員が中心となり、PTAの役員の協力を得ながら進められています。今回の贈呈先は、子どもたちが代表委員会で話し合っ決めてました。



## 寄付

毎年秋にはんぎーホールで「懐かしのポップスコンサート」を開催しているゲンキーズGOGO実行委員会(立部美好代表)より、神埼市の文化振興へ役立ててほしいと神埼市千代田文化会館「はんぎーホール」に傘立てや机・椅子などを寄付していただきました。



進めよう男女共同参画

現在の福岡県

1月22日、神崎市中央公民館で男性の料理教室を行いました。参加者30人が6班に分かれて料理作りをしました。



- 《献立》
- ①さばの味噌煮
  - ②ほうれん草のなめたけ和え
  - ③大豆のおろし和え
  - ④卵スープ
  - ⑤牛乳かん(デザート)



《参加者の感想》

- ・妻の余暇確保のために、自分も料理をつくりたい。
- ・勉強になりました。家でも実践してみました。
- ・3回目の参加です。皆さんも参加してみませんか。
- ・皆で役割を分担して、楽しくできました。
- ・今回は、メニューが簡単で短時間で楽しくできました。
- ・先輩方の手際よい調理を拝見し、よい勉強になりました。

神崎市男女共同参画推進ネットワークでは、神崎市からの委託を受けて男女共同参画を推進しています。  
今回参加できなかった方、次回のお機会がありましたらぜひご参加ください。

窃盗・詐欺に注意!

最近、九州電力などの社員を装って、高齢者を狙った窃盗、詐欺が佐賀市内で多発しています。神崎市民の皆さん、注意しましょう。

○窃盗、詐欺の手口

- ・電気メーターの取替え、分電盤の修理、コンセントの検査、漏電調査などの名目で多額の工事代金を請求する。
- ・屋内のブレーカーの調査と言って、複数人で家の上がりこみ、高齢者が説明を受けているときに金品を盗む。
- ・二人以上で訪れ、メーター器の取替え、修理と言って、高齢者を外に連れ出したときに、もう一人が家の中に入って金品を盗む。
- ・「電気料金を返します。金融機関の現金自動預払機(ATM)で操作してほしい。」と電話し、ATMで振込みさせる。



平成20年度「市報かんざき」有料広告募集

- 対象号 平成20年5月号から平成21年4月号まで
- 掲載料金 5cm×8cm…8,000円/月  
5cm×17cm…15,000円/月

※1回の申し込みで6月以上なら、掲載料金を1割引!

- 5月号掲載申込締切日 3月21日(金)
- ◎申込・問い合わせ先  
神崎市役所 総務課秘書室 ☎37-0088

◎問い合わせ先

- ・九州電力佐賀営業所  
☎0120-986-303
- ・神崎市役所 総務課  
☎37-0100

九州電力などの社員は、身分証明書を所有しております。必ずご確認ください。  
九州電力は、点検時に料金を請求しません。  
不審に思われた方は、左記へご連絡ください。

いきいき大学 (要申込：年会費1,000円)

とき	ところ	テーマ	講師
3月 6日(木) 10:00~11:30	千代田文化会館	・懐かしい青春の歌心の歌 ・閉校式	九州龍谷短期大学教授 水頭 順子

- ◆送迎バス(9:00出発)
- ①脊振総合支所前
  - ②神崎市中央公民館前
- ※時間厳守でお願いします。

＜新年度の申込受付について＞  
**4月1日(火)**から開始します。  
(対象：おおむね60歳以上の方)

◎申込・問い合わせ先

- 神崎市教育委員会
- 社会教育課 ☎44-2731
  - 教育課 神崎分室 ☎53-2325
  - 教育課 脊振分室 ☎59-2131